

2020年9月1日

プラスオートメーション株式会社

報道各位

豊田自動織機との資本業務提携のお知らせ

物流ロボティクスサービスを提供するプラスオートメーション株式会社（本社所在地：東京都港区、代表取締役：飯間卓、以下「+A」）はこの度、株式会社豊田自動織機（本社所在地：愛知県刈谷市、代表取締役：大西朗、以下「豊田自動織機」）に対しての第三者割当増資を通じた資本業務提携と、三井物産株式会社（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役：安永竜夫、以下「三井物産」）並びに日本 GLP 株式会社（本社所在地：東京都港区、代表取締役：帖佐義之、以下「日本 GLP」）に対しての株主割当増資を行いました。

急激な e コマース需要増大、販売のオムニチャネル化、人手不足、疾病災害を由来とする職場環境の変化等により、物流の現場では自動化のニーズが益々高まっています。物流向けロボティクスサービスのリーディングカンパニーとして、+A は 2019 年 6 月の設立以来多くのお客様の物流現場へサービスを提供してきました。今回、物流ソリューションプロバイダー大手である豊田自動織機と戦略的に提携することで、+A のエンジニアリング機能のさらなる強化を図ります。加えて豊田自動織機グループからのロボット・ソフトウェア等の調達や、同社グループ販売網の活用等も視野に協業を進めていくことで、多様化・複雑化する物流現場のニーズに今まで以上に応えていきます。

+A のロボティクスサービスは、高い柔軟性と機動力を持つサブスクリプション型の RaaS（Robotics as a Service ※）です。物流現場への RaaS 提供を通じ、ロボットを始めとする自動化機器を業界全体で融通しながら活用していくことでロジスティクスシェアリングプラットフォームを構築していきます。このような新たな取組を通じて業界全体を繋げ、競争力向上に貢献しながら、次代のロジスティクスをお客様と共に創っていきます。

以上

(※) +A の RaaS とはロボティクスサービスを完全月額定額制のサブスクリプション型で提供するもので、初期費用はゼロ円から、導入も比較的短時間で完了し、月額料金にコンサルティング・システムインテグレーション・ハードとソフトのレンタルや維持管理・契約満了時の撤去費用をすべて含む活用しやすいサービス。オペレーションに最適なロボティクスシステムを企画・提案出来ることに加え、ご要望に応じ一時的なロボット台数やスペースの増減にも対応、故障・点検時は迅速に代替機を準備する等、高い柔軟性と機動力を持つことが大きな特徴。従来型の固定式大型マテリアルハンドリング機器に想定される以下の課題が解決可能となっている。

- ✓ 導入、撤去に関する大きな金銭的・時間的コスト
- ✓ 調達手段が、購入もしくはフルペイアウトファイナンスリースのみと限定的
- ✓ 短期間での能力・レイアウト変更が困難等、柔軟性・機動力の低さ
- ✓ 故障・点検時に関連オペレーションが全停止してしまうこと

<プラスオートメーション株式会社について <https://plus-automation.com> >

プラスオートメーションは、国内有数の物流子会社を有し海外を含めたロボット調達に幅広いネットワークを有する三井物産と、先進的物流施設のリーディングプロバイダーである日本 GLP の出資を受け、2019 年 6 月に設立されました。今回の増資により、物流ソリューションプロバイダーの豊田自動織機も新たに株主として参画し、「テクノロジーで次代のロジスティクスを共に創る。」をコンセプトに、新たな物流サービスの提供を加速します。

本件に関する問い合わせ先：プラスオートメーション 広報担当 山田

Email : info@plus-automation.com

*** 事業拡大に伴い新たなメンバーを募集しています。お気軽にお問合せください。**

